



みなさんの暮らしと
つながっています。

Vol.68

令和5年(2023年)
2月1日発行

はまだ 議会だより

主な記事

12月定例会議のポイント 2・3

まるよみ(第2回はまだ市民一日議会) 10・11

市民対談(「学校の魅力化」が浜田を変える!) ... 12・13



12月定例会議

今回はこれがポイント！

道の駅「ゆうひパーク浜田」を買い取り、公設民営化へ！

12月定例会議では、市長提出議案45件について審議しました。

地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例は、地方公務員の定年の基準となる国家公務員の定年を段階的に引き上げる制度改正に併せ、市職員の定年を令和5年度から令和13年度まで段階的に2年で1歳ずつ引き上げ、65歳（医師は70歳）にするものです。

指定管理者指定議案として、浜田市有料駐車場、浜田市室内プールなど16カ所の提案がありました。その中の浜田市石州和紙会館は市直営から（公財）浜田市教育文化振興事業団に、また、旭温泉あさひ荘は旭温泉旅館組合から株式会社パーチュアスに変更となりました。

令和4年度浜田市一般会計補正予算（第10号）の道の駅ゆうひパーク浜田取得事業（2億3,388万円）では今後の方針や市民への周知、また再エネの最大限導入のための計画づくり事業（2,500万円）、肥料価格高騰対策事業補助金（948万円）では内容などについて質疑がなされました。

令和4年度浜田市一般会計補正予算（第12号）には、子どもの安全・安心対策として、送迎用バスの安全装置導入に要する経費を補助する児童福祉総務事務費（40万円）、妊娠届出及び出生届出を行った妊婦・子育て家庭に対して、届出時5万円ずつ、合計10万円支給する出産・子育て応援金支給事業（5,659万9千円）が計上されています。

委員会や本会議で慎重に審議した結果、12月定例会議に提出された全ての議案を、全会一致で可決しました。

トピックス



**オンラインによる
議会の会議を初開催**

自然災害発生時や重大な感染症の流行などによる影響で、議員が参集できない場合でも他の場所から会議に参加できるよう、6月に規則及び条例を改正し、9月にオンラインで議員研修会を実施しました。そして12月定例会議の期間中の全員協議会や総務文教委員会、産業建設委員会、予算決算委員会をオンライン併用で開催しました。

- 問** オンラインによる会議参加とは？
- 答** 議員が会議の開催場所に集まることのできない事態にあっても、情報通信機器を用いて会議に参加する方法です。
- 問** 情報通信機器とはどのようなものを使いますか？
- 答** 各議員に貸与されているタブレット端末や、パソコンなどです。自身を映すカメラ機能や話す言葉を拾うマイクが搭載され画像や音声を電波や回線に乗せて届けることができます。アプリケーションはZoomを活用しました。
- 問** オンライン参加による出席議員は発言できますか？
- 答** 画面上に映るよう
に挙手し、委員長
などに指名された後、消
音を解除して発言しま
す。

道の駅ゆうひパーク浜田を
公設民営化

「ゆうひパーク浜田」は第三セクターであるゆうひパーク浜田㈱が所有・運営しています。この施設を市が買い取り、公設民営化することにより、継続的に道の駅運営ができる体制を構築することとなりました。

この施設は、山陰自動車道のサービス施設内に立地する重要な観光拠点で、法人の経営不振などで施設が閉鎖される恐れがあるため、市が施設を取得・運営することで、観光サービスの拠点として活用します。

- 問** 買い取りに至る背景は？
- 答** 新型コロナウイルス感染症の影響などによる売り上げ減により赤字運営が続き、令和4年4月に議会に対して施設買い取りによる公設民営化の要望がありました。
- 問** 買い取り費用についてはどのように決まったのですか？
- 答** 不動産鑑定を法人側と市側で行い、妥当とされる額2億3375万円となりました。
- 問** 今後のスケジュールは？
- 答** 令和5年3月に市が取得し、4月から建物の3年間の無償貸借契約をゆうひパーク浜田㈱と結び、同法人が運営します。
- 問** 3年後はどうなりますか？
- 答** 公募型プロポーザルで選定した民間事業者が運営します。

議案等の
賛否の公開

11月臨時会議で賛否が分かれた議案は以下のとおりです。12月定例会議で賛否が分かれた議案はありませんでした。各議員の賛否や反対理由、請願・陳情審査結果、討論などの詳細は、市議会ホームページをご覧ください。

令和4年11月 ●臨時会議● 市長提出議案2件

議案番号	議案名等	賛成	反対
議案第67号	令和4年度浜田市一般会計補正予算（第9号）	19	2 川上、田畑

令和4年12月 ●定例会議● 市長提出議案45件

お詫びと訂正

前号、はまだ議会だよりVol.67（令和4年11月1日発行）に、議会広報広聴委員会の確認不足により、表記の誤りや誤解を招く表現がありました。以下のとおり訂正し、再発防止に努め、読者の皆さまには深くお詫び申し上げます。

	誤	正
【3ページ上】トピックス	問対象者の要件とサービスの内容は？ 図令和4年10月以降にマイナンバーカードを新規で登録し、かつ、令和4年度中にカードを交付された方が対象で、浜田市共通商品券2千円分が配布されます。	問どのような方が対象ですか？ 図マイナポイント（第2弾）の受付期間終了後にマイナンバーカードを新規で登録し、かつ、令和4年度中にカードを交付された方が対象です。
【7ページ】牛尾議員個人一般質問	A入り口に大きな看板を立て、カーブミラーの増設、民地を買収するなどして間口を広げる。 A過疎債の期限が＜中略＞規模や場所を検討し、なるべく早く新園を建設したい。	A入り口に新たに看板を立てたり、カーブミラーを付けたりして、より見やすくしたい。 A過疎債の期限が＜中略＞規模や場所を検討し、新しい場所に新園を造る方向で進めたい。
【12、13ページ】市民対談	深ヶ迫 雄太、後藤 純輝	深ヶ迫 優太、後藤 純希
【14ページ】委員会活動レポート	産業建設境委員会	産業建設委員会
【16ページ】定例会議の予定	12月1日（木）から16日（金）	12月1日（木）から19日（月）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

浜田市議会はSDGs(持続可能な開発目標)を推進しています。
質問内容をSDGsの17のゴールで分類しています。



市政を問う

20人が
個人一般
質問

こちらから動画をご覧ください。



すべての人に健康と福祉を

国が示す後見制度利用促進整備の状況は？

A 浜田市では中核機関として令和6年当初の立ち上げを目指す。さまざまなケースに対応できる法律・福祉などの専門知識や、地域の専門職や幅広い関係者との信頼関係を維持発展させ、円滑に協力を得るノウハウなどが求められている。中立性・公益性の確保に留意しつつ、専門的業務を継続的に対応する能力を有する機関への業務委託を視野に入れ、整備構築をする。

Q 高齢者人口の増加に伴う認知症高齢者の増加や「福祉のまち浜田」においての知的及び精神障がい者の生活支援など、成年後見制度のニーズはますます高まる。国のガイドラインで成年後見制度利用促進施策が示されているが整備状況を問う。



岡本 正友

誰もが幸せに生きることを当たり前に

A 国や県からの助成で事業実施しており、それにも基づくもの。

Q 自主財源による事業実施であれば課税状況は問題ないのでは？

A 自主事業財源が現時点では確保できず、当面は補助事業で実施したい。

Q 住み慣れた浜田で暮らし続けるため、この事業は今後も継続する必要があるのでは？

A 補助事業でできるうちは継続したいが、その後は検討する。

Q 家族介護用品支援事業(年間4万円分)の支給要件は？

A 要介護4もしくは5で、在宅生活が180日を超え、本人ならびに介護者が非課税の人。

Q 介護者の課税状況が関係する理由は？



足立 豪



質の高い教育をみんなに

歴史文化 きちんと伝えるのは行政の仕事だ

Q 一旦立ち止まった歴史資料館整備は、今後どう進めるのか。

A 郷土資料館は、整備手法や経費などの検討を進め示したい。

Q 令和5年は三隅氏が三隅に入って800年となり、地元で取組が進められているが、どう支援するのか。

A 三隅氏発祥800年の会を設立しておられ、補助金やイベント開催など協力したい。

Q 郷土資料館見学者からの意見にあるように、積極的な企画展を開催することは。

A 歴史や文化に対する興味を持てるよう見学会や学習会を行い、多くの歴史史料について企画展を開催し、市民への啓発を進めたい。



芦谷 英夫



エネルギーをみんなに そしてクリーンに

行政もペーパーレス化を進めることが重要だ

- Q** 平成30年9月から市議会はタブレット端末を導入し、会議システムを活用した資料のペーパーレス化（電子化）、経費削減、議員の情報収集機能の強化に取り組んできた。効果はあるが、なぜ執行部側は会議システムを導入しないのか。
- A** タブレット端末では複数の資料の同時閲覧や、答弁しながらの端末操作が困難であり、費用と効果も比較しながら検討してきたが、執行部側の導入は現時点では困難である。
- Q** ペーパーレス化は紙資源・CO2削減につながり、脱炭素を目指す組織としても必要では。
- A** メリットとデメリットがあり検討していく。



布施 賢司



働きがいも経済成長も

職員のやる気が元気の浜田の原動力！

- Q** 役所内の活気の低下は大きな問題である。活気の低下は職員のモチベーションの低下が原因である場合が多いとの指摘があるが、所見は。
- A** モチベーションの低下が職場の活力の低下につながっているケースも見受けられる。適正な業務実績の評価や職員の不安軽減を進め、モチベーションの維持に努めたい。
- Q** 「人事評価制度」が任用・給与に適正に反映され、職員の納得感につながっているか検証が必要と思うが所見は。
- A** 平成30年度から給与などへの反映を順次実施し、評価制度に対する苦情相談も吸い上げて制度の公平性を担保している。ただ、システムの安定性も含め検証は進める。



川神 裕司



産業と技術革新の基盤をつくろう

元気の出る水産振興はどうする。

- Q** ふるさと納税はここ2年間中国地方で1位を占めており、そのうち水産品が約7割である。令和4年は前年度を下回っていて危機的な状況であるが、市長の戦略を問う。
- A** 令和3年度の寄附金は周布橋整備、すくすく整備、敬老福祉乗車券事業、石見神楽衣装購入支援などに充当した。今後もリピーター対策、全国イベント参加の他、企業版ふるさと納税はトップセールスを行いたい。
- Q** ノドグロ資源の減少でふるさと納税が対前年度比を下回っている。水揚げ高全国2位のアンコウに県的美肌観光や金城の温泉を絡め、モノからコトへ打ち出している。
- A** パッケージとして検討したい。



牛尾 昭

肥料高騰の農家へ補填は？

- Q** 肥料高騰の国の支援金は、化学肥料低減を実施する農家に対し、肥料コスト上昇分の7割を補填する。県の上乗せ補填はあるのか？
- A** 島根県においても15%の支援がある。
- Q** 浜田市の上乗せはあるのか？
- A** 市も残りの15%の上乗せ支援を、今定例会議に提案している。
- Q** 肥料の高騰を受け、土壌診断で過剰な成分を把握し肥料設計を見直し、コスト低減につなげるべきだが市の考えは？
- A** 土壌診断による診断結果は施肥設計の見直しに取組む有効な事業と考えている。簡易土壌キットは、その日に結果が分かるメリットがあり、JAなど連携し検討する。



串崎 利行



産業と技術革新の基盤をつくろう

美又温泉の活性化・美肌資源の活用は



永見 利久

- Q** 美肌資源を活用する取組について問う。
- A** 温泉総選挙2021「うる肌部門」で1位を獲得。美又温泉旅館組合は美肌メニエールの開発に取り組み、新しい宿泊プランを年明けに発売予定。
- Q** 誘客の企画や情報発信の戦略を問う。
- A** 「女性が来なくなるような、泊りたくなるような温泉街にする」という視点が重要と思う。美又国民保養センターを美又温泉の「外湯」と位置付け、女性目線の浴室改修や露天風呂整備など再整備を検討する。
- Q** 保養センターは老朽化が著しい。施設や周辺整備について問う。
- A** 来年度には、美又国民保養センターの再整備のための計画を立案する。



人や国の不平等をなくそう

山びこ学級のさらなる環境整備を



佐々木 豊治

- Q** 浜田市教育支援センター「山びこ学級」では、限られた環境ではあるが充実した支援が行われている。増加する不登校児童生徒への学習支援の対応や、居場所としてのさらなる環境整備が必要と考える。「山びこ学級」に通級しやすい送迎支援や、教室をさらに増やすなどの対応が必要と思うが対応を問う。
- A** 送迎支援は考えていないがオンラインを活用し、学級と家庭をつなぐ方法など検討したい。設置しているフロアはゆとりがないため、教室を増やすことは難しい。しかし、「山びこ学級」が学校に通えない子どもたちの最良の居場所、そして学校復帰につながるよう、取組を進めていきたい。



住み続けられるまちづくりを

空き家バンクの現状は？



田畑 敬二

- Q** 平成28年度からの空き家バンク登録物件改修事業補助金の実績は？
- A** 平成28年度から令和3年度までで、165件である。
- Q** 令和3年度の補助金交付件数は31件であるが、現在も入居中か？
- A** 現在は28件が入居中であり、3件が環境の違いなどで退去された。
- Q** 補助金実績165件のうち、売買件数は地区別でどの程度か？
- A** 空き家の売買件数は95件であり、地域別では浜田地区が70件、金城地区が10件、旭地区が4件、二隅地区が12件である。
- Q** 入居後の支援はあるのか？
- A** 新生活に伴う日常支援は、定住相談員を中心に行っている。

県立大学浜田キャンパスの経済効果36億円



大谷 学

- Q** 千人の学生が学び百人の教職員で運営する県大の経済効果は何億円か？
- A** 直接消費で年間17億円、波及効果や付加価値誘発額を含めると36億円と推計される。
- Q** 出雲市のように大学が設置されると、その周辺は街へと変容し、活気づくが浜田の場合は30年が経過してもコンビニもなく変容していない。経済効果が大きく貢献度の高い学生やその周辺に投資をし、街へと変容させるべき。まずは通り抜けが可能となるように浜田港インターへ接続する県道整備を要望すべきでは？
- A** 過去に周回する道を検討したが高額で断念。街を形成するためには道の整備は必要なので港湾整備に併せ検討したい。

住み続けられるまちづくりを

若い方の自主防災組織への参加を促すには

Q 若い方々の自主防災組織への参加を促す一案として、浜田市共通商品券やスマホ決済アプリへのポイント進呈といった制度を取り入れる考えはないか。

A いいアイデアだと思うが、優先順位を考慮し、若者支援全体の中で提案された案に対し考えていきたい。

Q 住民の防災意識を高める取組の中で、若い方への周知及びその参画が重要と思うが、市の取組状況は。

A 大変重要な課題であると認識している。市として親子で参加できるイベントを開催したり、小中学校で防災教育を行ったりすることで、若者世代の防災意識の高揚を図っている。



肥後 孝俊

防災・減災の事前準備をどう進めるのか

Q 自分の身を守るために「予防と被害抑止」が大事である。今後の総合防災訓練にこの観点を示すべきと考えるが対応は。

A 「予防と被害抑止」の観点を取り入れることは市民にとって重要である。来年度からの防災訓練導入を検討する。

Q 防災講演会で普段から自助の対策が取られていないから、大規模災害時の共助もできないとの指摘があった。マイ・タイムライン（避難行動計画）の作成や確認が必要と考えるが、どう進めるのか。

A 防災ハザードマップの中にマイ・タイムラインのひな型を掲載しているが、期待しているほど作成が進んでいない。総合防災訓練の事前説明会の際に働き掛けていく。



柳楽 真智子

新たな土地取得、施設増設には明確な基準を

Q 政策判断での新規施設整備の際、将来の浜田市のビジョンとメリットを示すべきでは。

A 当然、将来必要なものには投資をする。市民の意見もしっかり聴き、将来負担の残らないよう財政状況もチェックしながらしっかりと協議し、最終的に議会の判断を仰ぐ。

Q 浜田市第2期公共施設再配置実施計画が策定されている中、新たに土地の取得や施設を増やす場合、基準があるのか。

A 浜田市公共施設再配置方針で、「新規施設整備は政策判断が必要なものに限る」としている。新規整備を行う場合、長期的に同等の既存施設を削減し、公共施設総量の増加を抑制することとしている。



西田 清久

「若者が望む街」の創造に向け戦略が必要

Q 若者向けの飲食、ファッション系の店舗は県東部にしかない。誘致を積極的に図るべきでは。

A 要望は聞いている。店舗があれば望ましいが、民間企業の出店は経営面など総合的に判断されるので、相談があればマッチングなど対応したい。

Q 検討の際に若者のニーズが反映されるメンバー構成を考えているのか。

A 大学生など若い方の声を反映することは必要で、メンバーにも考える。

Q 検討の際に若者のニーズが反映されるメンバー構成を考えているのか。

A さらなるにぎわい創出に向け、駅周辺の空き店舗や空き地の活用を検討する。



小川 稔宏



住み続けられるまちづくりを

持続可能な地域消防・防災力の担保を



沖田 真治

- Q** 消防団員の成り手不足による減少と高齢化が進んでいるが、地域の消防・防災力をいかに維持していくのか？
- A** 現状を踏まえ分団の統合も検討する。統合した場合は管轄する範囲が広くなることが想定されるため、車庫を統合・拠点化し、分団長の判断で管轄に係なく柔軟に出動できる体制を考えている。
- Q** 当市は広い面積の大部分が山間地であり、現状を踏まえるとドローン活用が有効であり、消防・防災力の担保につながるかと考えるがどうか？
- A** 資格の取得や消防本部との連携体制など課題もあるが、災害時に有効であると認識している。導入している自治体の事例を参考に検討する。



気候変動に具体的な対策を

浜田市ゼロカーボンシティ表明と防災



村木 勝也

- Q** 避難所などにおいて、防災の視点から再生可能エネルギー導入の考えはないか。
- A** 防災の視点からも検討が必要なことであると考えている。
- Q** 停電を想定し、指定緊急避難場所を含めた公園や山間地域の施設に配慮すべきと考えるが所見は。
- A** 中山間地域は、災害時に倒木などの影響による停電リスクが高く、また、公園についても必要な防災機能の整備については重要な課題であると考えている。
- 従って防災設備の導入については、再生可能エネルギー導入に係る全体計画を策定する際に、今後検討すべきであると考えている。

カーボンニュートラルは可能性への投資だ



三浦 大紀

- Q** カーボンニュートラル（炭素循環）を進めるために、温室効果ガス排出量の見える化や、職員誰もが閲覧できるシステムの導入などで、情報の分断解消を図るべきでは。
- A** デジタル技術を活用することも重要。行財政改革の側面もある。財政的な問題もあるが、手法を検討する。
- Q** 燃料高騰が問題。省エネに取組む事業者への設備投資支援の拡大を。
- A** 農業や水産業において行っている。他分野でも検討する。
- Q** 化学肥料も高騰。連携協定を結ぶ企業や大学と、有機堆肥の研究開発に取組んでは。振興作物の有機野菜の生産拡大にもつながる。
- A** 連携して取組む。



陸の豊かさも守ろう

豊かな循環へオーガニックビレッジ宣言



村武 まゆみ

- Q** 「みどりの食料戦略システム」で国が推進しているオーガニックビレッジ宣言の実施の予定は？
- A** 令和5年3月までに有機農業実施計画を策定し、整次第宣言の予定。
- Q** 宣言の目的は？
- A** 一番は有機農業の拡大であるが、消費拡大や環境への配慮なども大切。関係分野との連携で里山や農地、海が守られるという豊かな循環をつくるオーガニックビレッジ構想を策定する予定。
- Q** 有機野菜や有機米を給食に導入する考えは。
- A** 供給量と価格面の課題はあるが、ふるさと納税の青少年の健全育成事業を使うなどして、できるところから進めていき、オーガニックビレッジに向けて進めていきたい。



平和と公正をすべての人に

随意契約は公平公正な観点で



川上 幾雄

- Q** 一部の団体への登録をもって、また、提出された見積書が金額のみで内訳が記されていない。このような相手先をもって随意契約の根拠としてもよろしいのか？
- A** 過去において行ったプロポーザルへの参加が1者のみであったことから、2号随意契約を行ったものである。
- Q** 随意契約を行われる際は、長所である業者選択の容易性や事務の効率を生かすことも大事だろうが、短所である特定な業者との間に生まれる関係性から疑念を生みかねない。この点に慎重に進めることが不可欠では？
- A** 公平公正な観点が大切であり、市役所が契約する場合には、今後見直すべきは見直したい。

前号のアンケートへのご協力、ありがとうございます。今回はVol.66及び67に寄せられたご意見・ご要望に対する回答を掲載します。

※紙面の都合上、一部のご意見・ご要望を要約して掲載しています。



自由意見



産婦人科を増やしてください。切実です。産婦人科は妊婦だけではなく、婦人科系の疾患、高齢者の更年期治療、若者のホルモン治療や避妊薬の処方など、10代から高齢者まで利用する大事な病院です。

市も医師確保のために県や大学病院などへ要望活動を継続しています。また、地元から地域医療を担う人材を育成するための取組や、医師を目指す学生への奨学金制度などの支援も行っています。今後、浜田市における地域医療体制の充実に向け、調査・検討してまいります。（福祉環境委員会）



昨年市民一日議会があり参加しました。その後何の返答もなく、1年が過ぎ、再び市民議会があるそうですが「昨年のは何だったのか？」と思っています。

昨年のはまだ市民一日議会については、郵送で発言者の皆様に回答させていただきました。対応を求める声が出ていることを改めて担当委員会へ伝えます。

また、委員会での取り扱いがどのような状況にあるか、市民の皆様にも適宜ご確認いただき、ご意見・ご要望などいただけましたら幸いです。（議会広報広聴委員会）



この議会だよりでしか議員の活動を知れないので、楽しみにしている。ただ、紙が立派すぎてもったいない。企業は紙も高くなったから、質を落としている。市報くらいの紙でいいと思う。

議会だよりをお読みいただき、ありがとうございます。ケーブルテレビでの一般質問の放送や、市議会ホームページ、YouTubeなどでも情報を発信していますので、ぜひそちらもご覧ください。また、紙面について、いただいたご意見も参考にし、限られた予算の中で適切な広報の在り方を引き続き考えながら発行していきます。（議会広報広聴委員会）

全てのご意見・ご要望と回答はHP上で公開しています。



読者はまだ議会だよりアンケート



第2回はまだ市民一日議会

10月16日に第2回はまだ市民一日議会を開催しました。昨年の反省点を踏まえて準備し、今回も感染予防対策に留意した中での開催でした。12人の方から応募があったため、抽選を行い発言者を決定しました。

今回は学生や若い方の割合が高く「浜田が将来こんなまちだったらいいな」という夢も語られ、浜田をより良くしていこうという気持ちがあふれていました。聞き取り調査や研究などの事前準備もされ、説得力のある内容が多く有意義な意見交換もできました。

初回の昨年に比べて参加者の皆さんも主催者もいくらか硬さも取れ、和やかな雰囲気の中スムーズな運営が行えたと思います。

ご提案やご意見については3つの常任委員会に振り分け、調査事項として取り扱いを協議していますが、今後の議会においてさまざまな形で活用させていただきます。なお今回、発言の機会のなかった方の意見も全議員で共有することにしました。

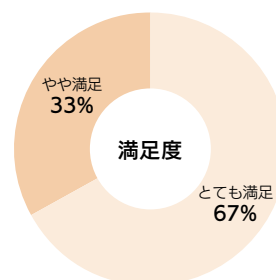
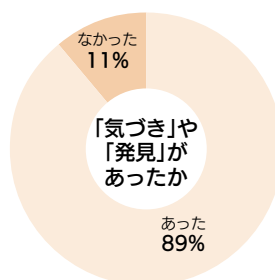
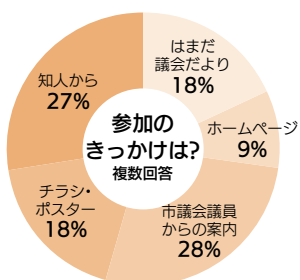
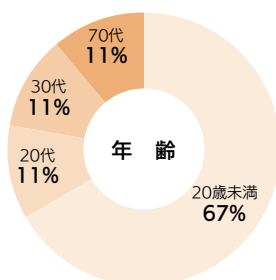
はまだ市民一日議会に対する市民の関心も高く継続を望む声も多くあり、徐々に定着しつつあると感じています。皆さんに親しんでいただけるよう内容の充実に努めていきたいと思います。発表者をはじめ、運営にご協力いただいた関係者の皆さんに紙面を借りてお礼申し上げます。



当日の動画は
こちらから



発言者からの声



さまざまなご提案ありがとうございました。



地域活動に参加する学生に対して交通費支援を。公共交通の整備も必要。

寺迫 麟さん

総務文教 大学生が地域活動へ参加しやすくなる支援策は必要。対応策を検討する。



浜田市の魅力をもっとアピールすべき。祭りや事業に浜田らしさを。

筆坂 寿之さん

産業建設 情報発信などにおける創意工夫を関連部署・機関に願う。



お魚市場周辺に家族で一日遊べる遊園地を造ってはどうか。

北岡 泰睦さん

産業建設 浜田漁港周辺における子ども向けのイベント開催などを働き掛ける。



中高生のための居場所づくり活動に対する理解と、補助メニューの設置を。

浦辺 太一さん

総務文教 「居場所」について理解を深めていく。状況把握した上で対応策を検討する。



古着の回収を再開してほしい。リメイク教室も環境意識醸成に有効。

畑岡 美咲さん

福祉環境 ご提案の事業再開も含めて環境負荷を減らす取組を行うよう働き掛ける。



浜田駅の近くに遅くまで開いている学習スペースを設置してほしい。

原田 将太朗さん

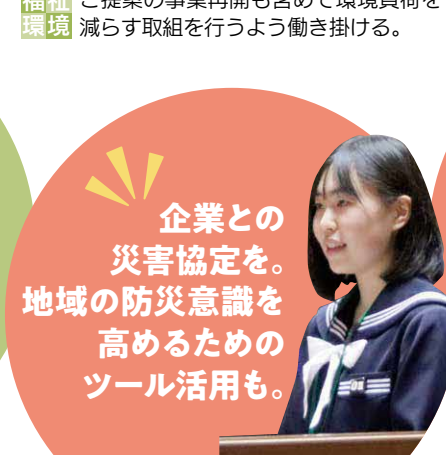
総務文教 ニーズに応えられる場所の確保について、最適なものを検討する。



旧すくすくをさまざまな遊具のある公園にしたい。

伊達 緋音さん

福祉環境 同様の請願を採択した経緯がある。良い場所になるよう働き掛ける。



企業との災害協定を。地域の防災意識を高めるためのツール活用も。

田村 安悠さん

総務文教 より効果の高い手法の導入や防災教育の充実を働き掛ける。



部活動の地域移行も課題が多い。合唱をはじめとする文化活動へ支援を。

堤 満喜さん

総務文教 持続可能な部活動の在り方を考える。文化活動の推進にも同様に取組む。

第9回

市民対談



「学校の魅力化」が浜田を変える！

HAMADA教育魅力化コンソーシアム事務局

魅力化コーディネーター
大地本 由佳さん

熊谷 修山 さん

学校と地域をつなぐ仕組みづくり

大**地本** 「地域とともにある学校づくり」を推進することを目的に、浜田市内の県立高等学校及び県立特別支援学校（以下

「学校」という。と地域、企業、大学など多様な関係者が一緒になって、生徒の確保やキャリア教育の推進に取組む協働体です。一言で言うと、地域ぐるみで子どもたちの力を養う仕組みですね。ス

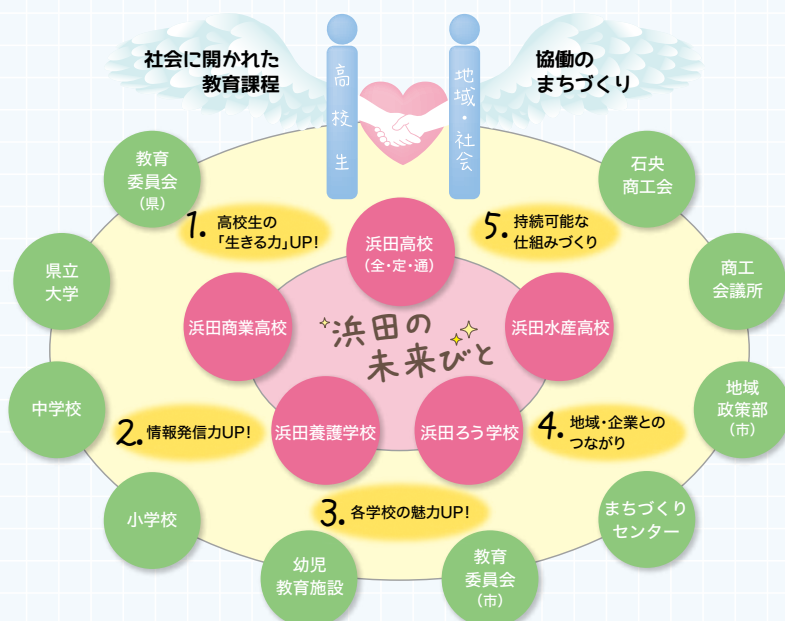
タートして2年目に入りました。

熊谷
浜田市は、市内5

ています。一町一校の地域とは形が異なりますが、地域と学校をワンストップで結び、双方向の交流を促進する役割を果たしています。私たちコーディネーターは、探究活動やボランティア活動などにおいて、地域のひと・もの・ことを発掘し、つなげる役目です。学生、地域の大人双方にとって学びが得られる機会づくりをしています。

——地域との「つながり」がポイントですね。

熊谷 生徒たちが、まち
づくりに参加・貢献する
ことも重要ですが、パー
トナーの方々にアドバイ



コンソーシアムの構成図



右：大地本 由佳（おおじもと ゆか）さん
浜田市出身。平安女学院短期大学修了。平成30年12月から魅力化コーディネーターとして活躍。前任は浜田公民館（現浜田まちづくりセンター）主事。

左：熊谷 修山（くまがい おさま）さん
益田市出身。山口大学人文学部修了。令和4年4月から魅力化コーディネーターとして活躍。前任は島根県立浜田高等学校校長。

スをいただいたり、相談したりする中で、自分自身の将来設計の糧になる、ふるさとの良さを実感する、ということも期待しています。自分の将来像を定めていくのに、あれはどうか、これはどうかなってうろろするんです。部活と学校の勉強時間だけでは足りないんですよね。地域にある選択肢も提供していきたいですね。一瞬の出会いのコーディネートに終わらず、（生徒の成長を）長い目で見つめています。

わってくださるさまざまな職業の方、活動をされている方に登録していただく人材バンクです。例えば、学校が講師などを探している場合や、社会人との交流イベントに参加してくださる方を探したりするときに、このリストからピンポイントで紹介していくというものです。まだ登録は20件と多くありません。多くの方にぜひ登録していただきたいです。私たちが紹介する人なら、高校生も安心して飛び込んでくれる。それが私たちコーディネーターの価値の一つだと思います。

大人も子ども一緒に協働のまちづくりを

——高校生が地域に関わることをどう考えておられますか？

熊谷 どのステージも大事なんです。高校生は「能動的」に動くステージです。小学校では体感して、中学校では頭で理解する、それを次は自分の意思を持ってどう生かすかを考える転換点。だからこそ、各ステージの連動性も重要です。一方で、高校生は忙しいです。隙間時間を使ってもらえるように工夫しています。

若者同士、地域の方々と若者が交流できる場所があったらいいですね。何かやりたいと思ったときに、アイデアを出して話し合える場所をつくりたいですね。

熊谷 この学校に来てよかったと言う生徒がいると、後輩たちはその姿を見てあそこに行きたいとなります。そういう生徒を増やしていくことが魅力化の本質です。

大地本 高校生にとって最も身近な社会は住んでいる町。まちづくりセンターとの連携はとても重

要に思います。加えて、関わり方もいろいろあるので、その可能性を探りたいですね。学校と地域の両方にとって良い効果がなければ活動は続きません。学校に関わるこ

とで地域も元気になるという相乗効果を生み出していきたいです。大人も子どもも地域の一員。浜田市が掲げる「協働のまちづくり」のメンバーです。



レポート



総務文教委員会

多様性社会の実現に向けて提言

取組課題の多様性社会の推進についてこれまで協議し取りまとめた提言書を、11月に「(仮称)浜田市人権尊重のまちづくり条例に対する提言」として市長に提出しました。

市として大切にしてほしい視点や記載してほしい内容として、以下の6つの提言内容を盛り込みました。

- (1) 現在の社会的背景について
- (2) 浜田らしさの表現方法について
- (3) 市民の意識の持ち方について
- (4) 相談体制の在り方について
- (5) 教育・啓発活動の促進について
- (6) 審議会の役割について

人権問題は自分事であるという認識を市民が持ち行動することで、多様性社会の実現に向けた取組が推進されることを願うものです。



福祉環境委員会

多面的な所管事務調査を実施

今定例会議において、当委員会の所管事務調査として次の8件を調査しました（所管事務調査とは、委員会が自主的にその委員会が所管する事務について行う調査です）。

(1) 日常生活用具給付事業に係る対象用具の基準について、(2) 特別養護老人ホーム他施設の入所待機の状況及び市外の施設への入所状況・推移について、(3) 要支援・要介護度別のデイサービスの利用状況・推移について、(4) 訪問看護の現状について、(5) がん教育の現状について、(6) 産婦人科の医療と相談の状況について、(7) 子育て支援アプリの登録状況等について、(8) 古着回収の状況について、です。特に(8)は、「はまだ市民一日議会」においてご意見のあったものです。

引き続き、当委員会が所管する市役所の業務について実態を把握し、課題や問題を執行部と共有し、必要に応じ委員会代表質問や個人一般質問につなげてまいります。

産業建設委員会

林業関係者との意見交換会を実施

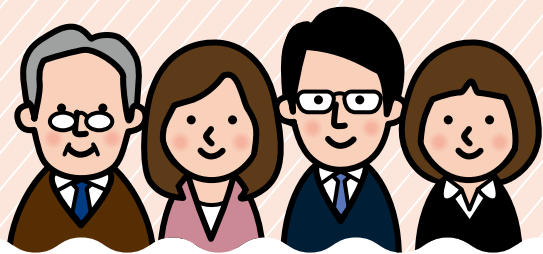
当委員会では、人口減少が進む浜田市における一次産業の後継者不足対策として、浜田市の基幹産業である林業関係者の皆さんと抱える問題点や課題などについて意見交換を行いました。

- ・林業の六次産業化の検討
- ・人材不足を補う方策の検討
- ・人材活用における技能習得機会
- ・高機能機械の償却時期と伴う高額費用
- ・伐木、搬出の効率化
- ・伐木後の保育、鳥獣被害による捕植
- ・今後の林業の在り方 など



高機能機械による伐採

参加いただいた3組織の方々から忌憚のない熱いご意見をいただき、より一層重要になる自然環境の保護も含め、考えさせられました。今後の議会活動に活用するとともに、市へ提言する予定です。



委員会活動

議会改革推進特別委員会

浜田市議会BCPを策定

当委員会では約1年をかけ議会BCP（業務継続計画）を検討し報告書を議長に提出しました。12月1日の全員協議会で確認がされ運用を開始しました。

大規模災害や感染症拡大などの非常時であっても市民の生命や財産を守る、議会機能を維持するための組織や行動基準を定めています。具体的には基本方針に掲げる議員・事務局職員の安全確保、審議等を行う環境確保・整備、及び的確な情報の収集と把握です。安否確認の第一報にLINEを活用することや会議に参集できない場合のオンライン参加なども盛り込みました。今後、定期的な防災訓練などを実施する中で必要に応じて、適宜見直しを行うことにしています。

議会運営委員会

監査・予算・決算に係る研修会を実施

議員の資質向上を図ることを目的とした浜田市議会議員研修会を「監査業務及び予算、決算審査について」という演題で、自治体議会研究所で代表を務める高沖秀宣氏を講師にお招きして12月22日に議員全員で受講しました。

議員選出監査委員の必要性については、監査経験者をはじめ多くの議員から意見が述べられ、活発な議論となりました。また、予算・決算審査については、市長マニフェストとの整合性の追求、修正案の提出をはじめとする議会対応、政務活動費の有効な使い方など、現状を問い直す機会にもなりました。今後も研修などを通じて、議会の役割がしっかりと果たせるよう努めます。



協働のまちづくり推進特別委員会

「多様な市民参画」の重要性を学ぶ

浜田市の協働のまちづくりについて、市民の方々により理解を深めていただき、その推進に反映させるために、市民参加型の協働を実践している先進地視察を行いました。

長崎県佐世保市では、地域の資源や可能性を再確認し、未来志向のまちづくりを公民連携で進めるために設立された「相浦未来まちづくりパートナーズ」の関係者と懇談。大学、地域、行政の協働がまちづくりの大きな推進力になると実感しました。

また佐賀県小城市では、新しいサービスや製品開発において、ユーザーや市民が参画して企画から改善に至るまで共創する手法「リビングラボ」の具体例を学びました。開発された商品はいずれも興味深いものでした。

今回の視察で協働の重要性を改めて実感しました。浜田市においては、地域政策学部がある島根県立大学との連携は大変重要です。一層の連携施策を当委員会でも協議していきます。



大学生も関わって改装された万津町公会堂



リビングラボで開発された羊羹（小城市提供）

はまだ議会だより Vol.68 読者アンケート

お 住 まい	年 齢
	歳
Q1 今号で気になった記事はどれですか？その理由は？	
①ポイント、トピックス(P2,3) ②市政を問う(P4~9) ③まるよみ(P10~11) ④市民対談(P12~13) ⑤委員会活動レポート(P14~15) ⑥その他	
理由 ()	
Q2 自由意見（浜田市議会へのご意見やご要望などをお聞かせください）	

最寄りのまちづくりセンターの回収箱へご投函ください。ウェブでの回答はこちらから。⇒
集計の都合がありますので、2月末日までにご回答をお願いします。



キリトリ




**3月
定例会議の
予定**

2月24日(金)から3月17日(金)までです。
一般質問は2月27日(月)から3月2日(木)。
ぜひ傍聴にお越しください。
※変更になる場合があります。

**はまだ議会だより
miniも
見てね**



1月1日の新年号はご覧いただけましたでしょうか。
浜田市議会ホームページにウェブ版として掲載しています。
こちらのQRコードからぜひご覧ください。
次号は3月1日に発行予定です。お楽しみに～♪

表紙について

今回の表紙は、ブータンですかれた和紙。三隅の和紙から始まったご縁が続いています。2月26日(日)までブータンのミニ展覧会が浜田市世界子ども美術館で開催されています。浜田での研修に参加したブータンの先生方の企画で、「祭り」がテーマ。ブータンの子どもたちの作品やブータンのお祭りにちなんだ展示です。ぜひお出掛けください。

☑ 議長なんでもメール

議長や市議会に関する
ご意見・ご要望・ご提言
などお気軽に
お寄せください。



編集委員

委員長	三浦 大紀
副委員長	村武 まゆみ
委員	肥後 孝俊
	村木 勝也
	大谷 学
	沖田 真治
	川上 幾雄
	小川 稔宏
	上野 裕司
	神 裕司

あとがき

新型コロナウイルス感染症がまん延し3年が経過。当初は未知の事でもあり情報が少なく疑心暗鬼にも。人は持ち合わせた情報・知識や経験を基に思考するので、それら思考の元となる情報の適切な発信や受信ができるよう互いに心掛けたいものです。

議会も議会の様子を理解していただくために議会だよりとして情報を発信しています。年4回は少ないと合間にウェブ版で議会だよりminiも発信しています。議会ホームページからぜひご覧ください。

風邪の3割程度は旧型コロナナとも。新型感染症の早い収束と免疫力向上を祈念します。
(記 大谷 学)

★この議会だよりは一部あたり37・07円(税込)です。